

厚生労働科学研究費補助金【エイズ対策政策研究事業】  
HIV 検査体制の改善と効果的な受検勧奨のための研究  
HIV 検査体制の改善に向けた戦略研究（今村顕史）報告書

民間クリニックにおける効果的な HIV 検査の実施と質の向上のための研究

◎研究協力者 井戸田 一朗（しらかば診療所）  
研究協力者 佐野 貴子（神奈川県衛生研究所）  
研究協力者 近藤 真規子（株式会社ハナ・メディテック）  
研究協力者 今井 光信（田園調布学園大学）

研究協力者

岩澤 晶彦	（岩澤クリニック）	川嶋 敏文	（川嶋泌尿器・皮膚科医院）
吉尾 弘	（吉尾産婦人科医院）	小林 米幸	（医療法人社団 小林国際クリニック）
伊藤 晋	（あいクリニック）	操 裕	（操健康クリニック）
清滝 修二	（セントラルクリニック伊勢崎）	多和田 俊保	（たわだ泌尿器科）
熊谷 振作	（熊谷クリニック）	瀧 知弘	（ひまわりクリニック丹西）
楠山 弘之	（永弘クリニック）	保科 眞二	（保科医院）
五島 文恵	（林病院）	中村 幸生	（中村クリニック）
内田 千秋	（あおぞらクリニック新橋院）	大里 和久	（大里クリニック）
小田 島純	（新吉原検診所）	谷口 恭	（医療法人 谷口医院）
清水 康弘	（新宿山の手クリニック）	杉本 賢治	（京橋杉本クリニック）
山口 真澄	（池袋山の手クリニック）	笠井 大介	（笠井医院）
山中 晃	（新宿東口クリニック）	石井 誠剛	（イシイ内科クリニック）
立山 啓悦	（ひろクリニック）	上村 茂仁	（ウィメンズクリニックかみむら）
根岸 昌功	（ねぎし内科診療所）	角井 徹	（すみいクリニック）
中山 保世	（東新宿こころのクリニック）	高橋 雅弘	（医療法人社団 薬院高橋皮ふ科クリニック）
赤桐 一弘	（あおぞらクリニック新宿院）	鷺山 和幸	（さぎやま泌尿器クリニック）
塩尻 大輔	（パーソナルヘルスクリニック）	剣木 憲文	（銀座ヒカリクリニック）
西大條 文一	（金王坂クリニック）	田中 雅之	（KARADA 内科クリニック渋谷院）
水野 泰孝	（グローバルヘルスケアクリニック）	任都栗 大輝	（ゲーテメンズクリニック池袋院）
尾上 泰彦	（プライベートケアクリニック東京 新宿院）	野口 真康	（ゲーテメンズクリニック八重洲院）
吉田 直人	（プライベートケアクリニック東京 東京院）	小川 奈津希	（ジェネラルクリニック）
佐藤 昭裕	（KARADA 内科クリニック五反田院）	辻村 貴士	（いだてんクリニック）
蓮池 林太郎	（新宿駅前クリニック）	井口 孝介	（天神マイケアクリニック）
須賀 雅彦	（アルファクリニック渋谷）	杉浦 由紀子	（上野駅前婦人科クリニック）
北村 浩	（石神井えんじゅ内科クリニック）	川瀬 幸典	（はしもと内科）
福地 裕三	（にじいろクリニック新橋）	橋本 和明	（今嶺はしもと内科）
板東 大晃	（神田西口クリニック）	大林 王司	（新宿東口 プライマリケアクリニック）
吉川 琢磨	（よしかわ耳鼻咽喉科）	沢田 貴志	（港町診療所）

## 研究要旨

全国の研究協力施設 52 施設中 50 施設を対象に、HIV 検査実施状況、陽性時の対応、及び HIV/性感染症検査費用等に関するアンケート調査を実施した。本年度より、fax による回答から Google Form を用いた電子回答に切り替えた。2023 年にのべ 63,120 件の HIV 検査が行われ、116 件が確認検査により HIV 感染が証明され、陽性率は 0.18%であった。検査件数及び陽性者数はそれぞれ昨年の 1.5 倍と 1.6 倍であり、2001 年本調査開始以降最多であった（2020 年以降は迅速検査以外も含む）。HIV 陽性者のうち 87%がケアにつながったことが確認され、昨年(79%)に比べ改善がみられた。主要な要因として、HIV 診療を行う一部の都心のクリニックにおいて、HIV 判明後にそのまま診療に移行する症例数が増加した点が挙げられる。陽性率は保健所と郵送検査の間に位置し、研究班協力施設の民間クリニックでは、感染リスクを有する集団に正しくフォーカスし、検査が提供されていた。29%の施設で提供者主導の検査が実施されており、民間クリニックは、わが国における HIV 検査実施機関として 95-95-95 達成のための重要なインフラを担っていると考えられた。

来年度以降も電子回答を継続し、判明した課題については、他研究班への働きかけを通して、各協力施設への支援を実施したい。

### A.研究目的

民間クリニックにおける HIV 検査は、HIV 検査相談機会を拡大する上で、下記の多角的な利点を有すると考えられる。

1. 保健所等の既存の検査インフラが実現できなかった場所や時間帯での、検査を希望する受検者の利便性に立った自発的検査と相談 (voluntary counseling and testing: VCT)としての検査サービスが提供できる

2. 性感染症 (sexually transmitted infection: STI) の合併を含む感染リスクのある個人に対し、医療者が機会を逃さず HIV 検査を勧めることができる (提供者主導の検査と相談もしくは provider-initiated HIV testing and counseling: PITC)

3. 万が一 HIV 感染が判明した際に迅速な介入や医療連携が可能である

そこで、本分担研究では、下記を目的に研究を行った。

① 全国の研究協力施設 52 施設を対象に、民間クリニックにおける HIV および STI 検査の実施状況と課題を明らかにすること

②モデルとなる協力施設と研究班のネットワークの構築

③民間クリニックにおける HIV 検査相談の質の担保のために必要な支援を検討

### B.研究方法

2022 年度に検査研究班ウェブサイト (HIV 検査・相談マップ <https://www.hivkensa.com>) に掲載されていた既存の協力施設 49 施設のうち、2023 年度に 4 施設が閉院し、新たに 7 施設から掲載及び研究協力の希望の申し出があり、協力施設は計 52 施設となった (東京都 23、大阪府 7、神奈川県 4、埼玉県 3、岐阜県 3、福岡県 3、愛知県 2、北海道 1、宮城県 1、群馬県 1、京都府 1、岡山県 1、広島県 1)。自費診療のみの施設と自費及び保険診療の両方を行う施設が含まれる。

標榜科別では、性感染症 13 施設、泌尿器 11、内科 11、婦人科 5、皮膚科 2 などである。対象患者が主に女性であったのは、婦人科 5 施設と女性セックスワーカー (SW、トランス女性を含む) に特化した STI 検診施設 1 施設を含む 6 施設である。

2023年11月現在、掲載の協力施設50施設に対し、実施状況に関するアンケート調査を実施した(資料1)。HIV検査実施状況を中心に陽性時の対応、HIV/STI検査費用等についての質問内容とした。

今年度初の取り組みとして、Google Formを用いた電子回答とし、リンクを2024年1月4日にメールで送信した。2022年1月31日を締切日として回収し、解析を行った。電子回答ができない4施設はfaxで回答した。

### C.研究結果(資料2)

50施設中48施設から回答を得た(回収率96%)。

#### 1. HIV 確認検査で陽性となった場合、管轄保健所への発生動向調査への届出を行っているか?

回答のあった48施設中4施設は確認検査を実施せずに他機関に確認検査をするよう紹介しており、確認検査を実施している44施設中39施設(89%)では届け出を行い、3施設では届け出を行っておらず、2施設は場合によるとの回答であった。

#### 2. HIV 確認検査の陽性者のフォロー

拠点病院へ紹介すると回答した施設が41施設(85%)と最多で、自施設でフォローする施設が7施設(15%)が自施設でのフォローを行うと回答した。

#### 3. HIV 検査実施件数、届出状況、陽性者のフォロー状況

2022年1月から12月の間に、63,120件のHIV検査が実施された(資料3)。検査数は施設によって0件から14,000件と幅があり、1施設あたりの実施件数の中央値は92件であった。件数別では、0-100件までが25施設(52%)と最多であった。年間1万件以上のHIV検査を実施する施設が2施設あった。

HIV確認検査の陽性者数は116件(0.18%)であり、2022年度(0.17%)とほぼ同等であった。116件中105件(91%)が、管轄保健所へ発生届が提出された。女性sex worker(SW)に特化した検診施設1施設で初めて陽性例がみられた(8,400件中3件0.03%)。

紹介先に受診できたことを把握できた76件、自施設でのフォロー件数25件を合わせると、101件であり、陽性者数全体のうち、87%(2022年度79%)がケアにつながったことを確認された。確認検査が陽性であった3件が結果を聞きに来なかった。

#### 4. HIV 検査を健康保険で提出することがあるか?

昨年度の研究結果に基づき、今年度新たに加えられた質問である。17施設(35%)において、健康保険で提出することがあると回答した。

#### 5. HIV/STI 検査項目と自費の場合の費用

自費検査としてのHIV抗原抗体検査の検査費用は、回答のあった44施設の中央値は5,000円(1,760-9,500円)であり、昨年と同じであった。自費としてのHIV確認検査の検査費用は、回答のあった26施設の中央値は11,500円(0-33,000円)であった。

梅毒抗体の検査費用は、回答した41施設の中央値は3,845円(880-11,880円)であった。

自費として、20施設において、複数のHIV/STI検査項目のセット料金が設けられており、受検者のニーズに合わせ、多岐に渡る組み合わせの設定がみられた。帯下クラミジア・淋菌・トリコモナス症といった、主に女性SWにターゲットを絞ったセットを提供する施設がみられた。費用は、カップリングされるHIV/STI検査の数や種類により、4,200円から55,000円と幅がみられた。

#### 6. HIV 検査を実施する場合(複数回答あり)

患者希望時(VCT)が 43 件(90%)、STI を診断したとき(PITC)と回答した施設 14 件(29%)であった(昨年は 39 施設中 9 件(23%))。その他として、風俗・アダルトビデオ産業従事者の定期健診として、STI 判明時・他の検査結果からリスクが高いと判断したとき、医師が必要と判断したとき、等の回答がみられた。

#### D.考察

研究班協力施設 50 施設中、48 施設(96%)より回答を得た。昨年の回答率は 81%であり、電子回答に切り替えたことにより、回答率が上昇し、集計作業が効率化した。

##### 【Case finding】

2023 年にのべ 63,120 件の検査が行われ、116 件(0.18%)が確認検査により HIV 感染が証明され、105 件(91%)が管轄保健所に届出された。

検査数は 2001 年本調査開始以降最多であり(2020 年以降は迅速検査以外も含む)、昨年に比べ 1.5 倍増加した。

陽性率(0.18%)は昨年(0.17%)と同等で、検査件数が増えた結果、陽性者数は昨年より 1.6 倍増加した。

新型コロナウイルス感染症流行により保健所等における HIV 検査件数は減少し、回復は緩やかである一方、民間クリニックにおける検査件数は本調査開始以来、過去最高であった。民間クリニックがわが国における、95-95-95 の 1 つ目の case finding に大きく貢献をしていることは明らかである。電子回答による回答率の改善のみでは説明できず、利便性や検査提供体制により、郵送検査に加え、保健所にアクセスできない層の受け皿になっていると考えられる。

48 施設中、14 施設(29%)において、STI 診断時に PITC が行われており、本調査では VCT/PITC 別の検査数は訊ねていない点で限界が存在するが、リスクを有する集団に対する適切な場面での検査機会が提供されていると推測される。また、17 施設(35%)において、健康保

険で HIV 検査を提供しており、民間クリニックにおいて HIV 検査への保険適用が浸透し始めていることが伺え、本来あるべき姿勢であり、歓迎したい。

##### 【Case holding】

確認検査陽性件数 116 件中、101 件(87%)がケアにつながったことが確認された。昨年の 79% に比べ改善し、95-95-95 の 2 つ目の case holding にも貢献できていると言える。

昨年との比較を資料 4 に示す。確認検査の結果を聞きに来なかった率が減り、保健所への発生届率、紹介医療機関に受診できたことを把握した率及び自施設でのフォローの率が上昇した。紹介医療機関に受診できたことを把握した率の伸びはわずかであるが、自施設でのフォロー率の増加が顕著である。昨年に比し、HIV 診療を提供するクリニックの数に変化は無く、特に都心のクリニックにおいて、HIV 判明後にそのまま診療に移行できるキャパシティが育っている現状が伺えた。

昨年度の調査と比較すると下記が考察される。

- ① 施設数総数に大きな増減はみられないが、新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、保健所等での HIV 検査数の回復がゆるやかである中、民間クリニックにおける検査数は急増し、郵送検査とともに検査ニーズの受け皿と機能していた。昨年と比較し、既存の 44 施設における検査数は 17,900 件増加した。昨年回答が無かった 3 施設における 2023 年の検査数は 3,452 件、新規 4 施設における検査数は 2,415 件であった。検査数増加の背景として、電子回答による回答率の改善(81→96%)、新規の 4 施設の参加による増加が挙げられるが、既存の施設における増加が顕著であり、民間クリニックにおける HIV 検査のニーズが高まっているかもしれない。
- ② 確認検査陽性件数は、2022 年の 72 件

(0.17%)と同等であった。2022年の本研究班の調査による保健所の陽性率(0.27%)、特設検査相談機関(0.43%)、郵送検査(0.10%)の間に位置し、感染リスクを有する集団に正しくフォーカスし、検査が提供できていた。

- ③ **Case finding, case holding** 両方とも昨年より改善していた。**Case finding**の改善は、検査件数そのものの増加により、**case holding**の改善は、主に自施設で判明したHIV陽性者をフォローする体制が強化されたことによる。

研究班協力施設の民間クリニックでは、多彩なセット検査に代表されるように、特定の集団のニーズに向けた検査を計画しネットワーク軽く実施できている上、STIの合併など臨床所見・問診・検査所見から検査を勧めるPITCも同時に実施されていることが、民間クリニックにおいて陽性者を効率良く検出できている理由の一つであると考えられる。研究協力施設の民間クリニックは、わが国におけるHIV検査実施機関として、95-95-95達成のための重要なインフラを担っていると考えられた。

女性SWに特化したSTI検診施設1施設では年間8,400件ものHIV検査が施行され、昨年まで陽性者数は0件であったが、本年は3件であり、SWにおける梅毒の発生の増加との関連が懸念される。引き続き、女性SWにおけるHIV感染の動向には注意が必要である。保健所等の公的な検査サービスが届きにくい、hard to reachの集団に効率的にアクセスできているという面で、貴重である。

確認検査を告知できなかった件数が3件存在し、紹介医療機関に受診できたことを把握した率は、大きな改善がみられなかったものの、都心においてHIV診療を自施設で行うクリニックが少しずつみられており、one stopで検査からケアまでシームレスに提供される環境が整いつつあることは歓迎される。

課題として、ケアにつながったことが確認された陽性件数は101件(87%)であり、昨年よりは改善しているものの、その要因として、確認検査結果を聞きに来なかった(3件)他、拠点病院に受診したことが確認できていない件数が存在した。改善のために、下記を今年度中に実施したい。

- ① 最新版の「拠点病院診療案内」を全協力施設に送付し、協力施設に陽性者に対する確実な医療機関紹介を依頼する
- ② 「HIV感染症の医療体制の整備に関する研究」班(研究代表者：横幕能行)に働きかけ、各拠点病院に対し、紹介元への受診報告書の送付を徹底頂くよう要請

また、次年度以降、a) 自費診療のみの施設と、自費及び保険診療を行う施設数におけるHIV検査実施状況の差、b) 迅速検査実施の有無を調査内容に含め、民間クリニックにおけるVCT及びPITC実施の現状と課題をより詳細に調査し、それに対する支援を計画したい。

## E.結論

2023年に、研究班協力施設である民間クリニックにおいてのべ63,120件のHIV検査が行われ、116件が確認検査によりHIV感染が証明され、陽性率は0.18%であった。検査件数及び陽性者数はそれぞれ昨年の1.5倍、1.6倍に増加した。ケアにつながったことが確認できたのは87%であった。民間クリニックは、わが国におけるHIV検査実施機関として、95-95-95達成のための重要なインフラを担っている。来年度以降も電子回答を継続し、判明した課題については、他研究班への働きかけを通して、各協力施設への支援を実施したい。

**F.健康危険情報**

なし

**G.研究発表**

なし

**H.知的所有権の出願・登録状況（予定を含む）**

なし

The Study Group on the Development of HIV Testing Systems

厚生労働科学研究費補助金エイズ対策研究事業

「HIV 検査体制の改善と効果的な受検勧奨のための研究」班

(研究代表者 今村 顕史 (東京都立駒込病院感染症科))

研究分担者 井戸田 一朗 (しらかば診療所)  
研究協力者 佐野 貴子 (神奈川県衛生研究所)  
研究協力者 近藤真規子 (神奈川県衛生研究所)  
研究協力者 今井 光信 (田園調布学園大学)

〒253-0087 茅ヶ崎市下町屋 1-3-1 Tel. 0467-83-4400 Fax. 0467-83-4457

E-mail kensahan@m10.alpha-net.ne.jp

令和 5 年 1 月 4 日

HIV 検査に関するアンケート

医療機関名 :

院長名 :

TEL :

FAX :

E-mail :

1. 貴院では HIV 確認検査で陽性となった場合、管轄保健所への発生動向調査への届出を行っていますか？

- ① はい (届出保健所名: )  
② いいえ (理由: )  
③ 場合による (理由: )

2. 貴院では HIV 確認検査の陽性者のフォローをどのようにしていますか？

- ① 拠点病院へ紹介 (主な紹介医療機関先: )  
② 自施設でフォロー (陽性者の受診日の間隔: ヶ月おき)  
③ 状態が良い場合は自施設でフォロー、状態が悪いもしくは悪化した場合は拠点病院へ紹介 (陽性者の受診日の間隔: ヶ月おき/紹介医療機関先: )  
④ その他 ( )

3. 2023 年 1-12 月の HIV 検査実施数、HIV 陽性者の発生動向調査届出、陽性者のフォロー状況を教えて下さい。

HIV 検査実施数	件
HIV 確認検査陽性者	件
確認検査の陽性結果を聞きに来なかった数	件
保健所への発生動向調査届出数	件
紹介医療機関に受診できたことを把握できた数	件
自施設でのフォロー数	件

裏に続く→



### HIV検査実施クリニック HIV検査に関するアンケート(2023年)

2024年1月4日アンケート発送 アンケート 発送数: 50箇所	回収数: 48箇所(96%)
-------------------------------------	----------------

1. 貴院ではHIV確認検査で陽性となった場合、管轄保健所への発生動向調査への届出を行っていますか？

① はい	39件
② いいえ	7件
理由	<ul style="list-style-type: none"><li>・紹介先の市大感染症科より、届出をお願いしている</li><li>・届出義務の指示がないため</li><li>・拠点病院で確認検査をお願いしているから</li><li>・迅速検査のみのため、迅速陽性症例は病院に送っているため</li><li>・確認検査はせず、擬陽性として他院へ送るため</li><li>・確認検査はせず、擬陽性として他院へ送るため</li><li>・札幌医科大学附属病院や、北海道大学病院に紹介しているため</li></ul>
③ 場合による	2件
理由	<ul style="list-style-type: none"><li>・地域拠点病院に紹介し先方で登録依頼する場合が多い</li><li>・まだ陽性者は出ていないのですが、出た場合は台東保健所へ提出させていただく予定です</li></ul>

2. 貴院ではHIV確認検査の陽性者のフォローをどのようにしていますか？

① 拠点病院へ紹介	41件
② 自施設でフォロー (陽性者の受診日の間隔)	0件
③ 状態が良い場合は自施設で フォロー、症状が悪化した場合 は拠点病院へ紹介	7件
(陽性者の受診日の間隔)	<ul style="list-style-type: none"><li>・2か月おき 1件</li><li>・3か月おき 6件</li></ul>
④ その他	0件
理由	

3. 2023年1-12月のHIV検査実施数、HIV陽性者の発生動向調査届出、陽性者のフォロー状況を教えてください。

HIV検査実施数	63,120件
HIV確認検査陽性者(※保険適用の検査と自費検査の合計数)	116件
確認検査の陽性結果を聞きに来なかった数	3件
保健所への発生動向調査届出数	105件
紹介医療機関に受診できたことを把握できた数	76件
自施設でのフォロー数	25件

4. 貴院ではHIV検査を健康保険で提出することはありますか？

はい	17件
いいえ	30件
無回答	1件

5. 実施しているHIV/STI検査項目と費用(自費診療・診察代等含む)を教えてください。

[金額別件数はこちら](#)

※ 括弧書きの項目については、設問にはないがクリニックより回答があったもの

検査項目	金額									
HIV抗原抗体	¥1,760	¥2,000	¥3,000	¥3,000	¥3,300	¥3,300	¥3,300	¥3,300	¥3,300	¥3,600
	¥3,800	¥4,000	¥4,000	¥4,400	¥4,400	¥4,400	¥4,400	¥5,000	¥5,000	¥5,000
	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,500	¥5,500	¥5,500	¥5,500	¥5,500
	¥5,800	¥5,810	¥6,000	¥6,000	¥6,500	¥6,600	¥7,000	¥7,700	¥7,820	¥8,800
	¥8,800	¥9,000	¥9,240	¥9,500	セット	セット				
(即日)	¥5,500(非即日¥3,600)									
HIV確認検査	無料	無料	¥1,500	¥5,000	¥5,000	¥5,420	¥5,500	¥10,000	¥10,000	¥11,000
	¥11,000	¥11,000	¥12,000	¥12,000	¥12,000	¥13,200	¥13,200	¥15,000	¥15,110	¥15,400
	¥16,500	¥18,000	¥33,000	¥33,000	無回答	無回答	保険診療	無回答		
クラミジア抗原	¥2,360	¥2,500	¥3,000	¥3,000	¥3,430	¥3,600	¥4,000	¥4,000	¥4,000	¥4,000
	¥4,400	¥4,400	¥4,400	¥4,400	¥4,500	¥4,750	¥5,000	¥5,000	¥5,500	¥5,500
	¥5,500	¥5,500	¥6,200	¥6,600	¥7,000	¥8,800	¥8,800	セット	セット	無回答
	無回答	無回答								
クラミジア抗体	¥1,500	¥2,200	¥3,000	¥3,430	¥4,000	¥5,500	¥5,500	¥6,200	¥6,600	¥9,000
	セット	セット								
梅毒抗体	¥880	¥1,100	¥1,500	¥1,500	¥1,560	¥2,000	¥2,000	¥2,200	¥2,200	¥2,500
	¥2,680	¥2,870	¥2,900	¥3,000	¥3,000	¥3,000	¥3,300	¥3,300	¥3,600	¥3,690
	¥4,000	¥4,000	¥4,400	¥4,400	¥4,400	¥4,500	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,000
	¥5,000	¥5,000	¥5,500	¥5,500	¥5,500	¥7,000	¥8,800	¥8,800	¥9,500	¥11,880
	セット	セット	セット	無回答						
淋菌	¥2,000	¥2,200	¥2,360	¥2,500	¥3,000	¥3,000	¥3,000	¥3,300	¥3,540	¥3,540
	¥3,600	¥4,000	¥4,000	¥4,000	¥4,000	¥4,400	¥4,400	¥4,400	¥4,400	¥4,500
	¥4,500	¥4,860	¥5,000	¥5,000	¥5,500	¥5,500	¥5,500	¥6,500	¥6,600	¥7,000
	¥8,800	¥8,800	セット	セット	セット	無回答	無回答			
B型肝炎抗原	¥1,100	¥1,690	¥2,000	¥2,000	¥2,000	¥2,100	¥2,200	¥2,310	¥3,000	¥3,000
	¥3,000	¥3,300	¥3,500	¥3,600	¥4,000	¥4,000	¥4,400	¥4,400	¥4,400	¥4,400
	¥4,400	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,500	¥5,500	¥5,500	¥7,000	¥8,800
	¥8,800	¥9,500	セット	セット	セット	無回答	無回答			
B型肝炎抗体	¥1,100	¥1,500	¥1,650	¥2,000	¥2,000	¥2,200	¥2,310	¥3,000	¥3,000	¥3,300
	¥3,600	¥4,400	¥4,400	¥4,400	¥4,500	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,500
	¥7,000	¥8,800	¥8,800	セット	セット	無回答				
C型肝炎抗体	¥1,100	¥1,500	¥2,000	¥2,860	¥2,870	¥3,000	¥3,000	¥3,000	¥3,000	¥3,300
	¥3,300	¥3,500	¥3,600	¥4,000	¥4,000	¥4,400	¥4,400	¥4,400	¥4,400	¥4,400
	¥4,500	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,500	¥5,500	¥5,500	¥5,800	¥7,000
	¥8,800	¥8,800	セット	セット	無回答					
A型肝炎抗体	¥1,500	¥3,000	¥3,000	¥3,300	¥3,600	¥4,000	¥4,000	¥4,400	¥4,400	¥4,400
	¥4,500	¥5,000	¥5,500	¥5,500	¥6,200	¥7,000	¥8,800	¥8,800	¥8,800	無回答
トリコモナス	¥1,500	¥2,000	¥2,140	¥2,380	¥3,000	¥3,000	¥3,300	¥3,500	¥3,500	¥3,520
	¥4,000	¥4,400	¥4,400	¥4,500	¥4,500	¥5,000	¥5,500	¥5,500	¥5,500	¥5,500
	¥6,200	¥6,600	¥6,600	¥7,000	¥7,000	¥8,800	¥8,800	セット	無回答	
カンジダ	¥500	¥2,000	¥2,140	¥2,200	¥3,000	¥3,000	¥3,000	¥3,300	¥3,500	¥3,500
	¥3,520	¥4,400	¥4,400	¥4,500	¥4,500	¥5,000	¥5,500	¥6,600	¥6,600	¥7,000
	¥7,000	¥8,800	¥8,800	保険診療	無回答					
ヘルペス	¥3,000	¥3,000	¥3,610	¥4,400	¥5,500	¥5,500	¥5,500	¥6,000	¥6,000	¥6,000
	¥6,600	¥6,600	¥6,600	¥7,000	¥7,000	¥8,800	¥8,800	¥8,800	¥9,000	¥10,000
	セット	保険診療	無回答							
尖圭コンジローマ	¥2,000	¥3,300	¥5,500	¥6,000	¥7,000	¥7,000	¥7,700	¥7,700	¥8,800	¥8,800
	¥8,800	¥9,000	¥10,000	¥13,200	¥15,400	¥15,400	¥16,000	セット	保険診療	無回答
マイコプラズマ・ウレアプラズマ	¥2,380	¥4,000	¥5,000	¥5,000	¥5,500	¥6,600	¥7,000	¥7,000	¥7,000	¥7,700
	¥8,000	¥8,500	¥8,800	¥8,800	¥8,800	¥9,000	¥9,000	¥9,000	¥10,000	¥10,000
	¥11,000	¥11,000	¥13,200	¥13,200	¥15,000	¥17,600	¥17,600	¥18,150	無回答	

その他、セット料金などありましたら教えてください。

帯下クラ・淋菌・トリコモナス、血液HIV・梅毒TP・外陰部診察	¥9,900
咽頭クラ・淋菌、帯下クラ・淋菌・トリコモナス、血液HIV・梅毒TP・外陰部診察	¥16,500
咽頭クラ・淋菌、帯下クラ・淋菌、血液HIV・梅毒TP・RPR・B型肝炎・外陰部診察	¥17,050
HIV即日検査、梅毒精密、B型肝炎、C型肝炎、クラミジア(性器・のど)、淋病(性器・のど)、マイコプラズマ、ウレアプラズマ、カンジダ、一般細菌、トリコモナス、HPV(ヒトパピローマウイルス)高リスク、低リスク、ヘルペス抗体	¥55,000
クラミジア、淋菌抗体、梅毒RPR	¥6,600
HIV抗原抗体、HIV確認検査、クラミジア抗原、クラミジア抗体、梅毒抗体、淋菌、B型肝炎抗原、B型肝炎抗体、C型肝炎抗体、トリコモナス、カンジダ、ヘルペス、尖圭コンジローマ、マイコプラズマ、ウレアプラズマ	
	・1項目 ¥8,800
	・4項目以上は1項目 ¥5,500×項目
クラミジア、淋菌、マイコプラズマ、ウレアプラズマ検査	¥18,000
HIV、梅毒、B型、C型、クラミジア	¥21,600
HIV、梅毒、B型、C型	¥17,160
HIV、梅毒、B型	¥14,520
HIV、梅毒、クラミジア、HBV	¥10,000
即日HIV、HBV、梅毒セット	¥6,000
即日淋、クラミジア(尿および尿道)	¥5,000
HBV、HCV、クラミジア抗体	¥6,000
即日HIV抗原抗体検査料金	¥5,500
クラミジア(性器)、淋菌(性器)、クラミジア(のど)、淋菌(のど)、HIV、梅毒、B型肝炎	¥17,600
HIV、梅毒、B型肝炎	¥8,400
梅毒、HIV	¥5,500
クラミジア+淋菌	¥6,600
HIV抗原抗体+梅毒	¥6,600
HIV抗原抗体+梅毒+B型肝炎抗原+C型肝炎	¥11,000
HIV抗原抗体+梅毒+B型肝炎抗原抗体+C型肝炎	¥12,100
HIV、梅毒	
	・即日検査 ¥8,000
	・翌日以降 ¥5,000
HIV、梅毒、B型肝炎、C型肝炎	¥7,000
HIV、梅毒、B型肝炎、淋菌、クラミジア(性器と喉)	¥13,000
クラミジア(性器)、淋菌(性器)、HIV、梅毒、B型肝炎、クラミジア(のど)、淋菌(のど)	¥19,800
HIV、梅毒、B型肝炎	¥9,900
即日性病検査(HIV、梅毒、淋病、クラミジア)	¥19,800
HIV抗原抗体、梅毒抗体、B型肝炎抗体	¥9,000
HIV抗原抗体、梅毒抗体、B型肝炎抗体、抗体検査	¥12,000
HIV、HBsAg、TPAb	¥5,000
梅毒、HIV、B型肝炎、C型肝炎	¥15,400
淋菌、クラミジア、マイコプラズマ、ウレアプラズマ、一般細菌、トリコモナス、カンジダ	¥24,750
淋菌、クラミジア、マイコプラズマ、ウレアプラズマ	¥14,300
淋菌、クラミジア	¥7,700
膣トリコモナスおよびマイコプラズマ同時核酸検出	¥5,000
淋菌およびクラミジア、トラコマチス同時核酸検出	¥4,200
HIV抗原抗体、クラミジア抗原、梅毒抗体、淋菌、B型肝炎抗原、C型肝炎抗体	¥15,000

6. HIV迅速検査を実施する場合は、下記のうち、どのような場合でしょうか？（複数回答可）

① 患者さんが希望したとき	43件
② 性感染症を診断したとき （下記より、疾患名にチェックください。複数回答可）	14件
クラミジア感染症	8件
梅毒	18件
性器ヘルペス	8件
淋菌感染症	8件
B型肝炎	7件
尖圭コンジローマ	9件
③ その他 （→具体例をお教えてください。）	10件
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 風俗・AV産業従事者の定期健診のみ</li> <li>・ HIV以外の性感染症が判明した場合はHIV検査を患者さんに強く勧め、その場合は可能な限り保険診療にて対応</li> <li>・ HIVを強く疑うとき</li> <li>・ してません</li> <li>・ 医師が必要と判断した場合。</li> <li>・ 患者様が希望された時は自費、医師が症状や問診から検査が必要と考えたときは保険でしております。</li> <li>・ 診察内容や他の検査結果からリスクが高いと判断し、検査を推奨して患者が承諾したとき</li> <li>・ 診察内容や他の検査結果からリスクが高いと判断し、検査を推奨して患者が了承したとき</li> <li>・ 患者様がセット検査を選択された場合(②の解答欄に記入あり)</li> <li>・ 基本的にはしていませんが大阪市が迅速検査のキャンペーンを期間限定で行っており、この期間は協力機関として行っております</li> </ul>	

7. 特別研究協力者(HIV検査協力クリニック)のメーリングリストを作成し、最新情報の配布及び先生方のご意見の共有に活用させて頂くことを予定しています。今回頂きましたメールアドレスを登録させていただいてもよろしいでしょうか？

はい	45件
いいえ	3件

(資料 3 HIV 検査数と確認検査陽性数の年次推移 (2001 年-2023 年))

### 民間クリニックにおけるHIV検査数と陽性率の推移



\*2か所のクリニックで入替えあり \*\*2014年までは即日検査限定、2020年は即日検査以外も含む \*\*\* 3か所のクリニックで入替えあり

(資料 4 2022 年と 2023 年の HIV 検査実施数、HIV 陽性者の発生動向調査届出、陽性者のフォロー状況の比較)

	2022	%	2023	%
アンケート回答率(%)	39/48	( 81 )	48/50	( 96 )
HIV検査実施数	42,805		63,120	
確認検査陽性者数(%)	72		116	
確認検査の結果を聞きに来なかった数(%)	6 ( 8 )		3 ( 3 )	
保健所への発生届数(%)	53 ( 74 )		105 ( 91 )	
紹介医療機関に受診できたことを把握できた数(%)	46 ( 64 )		76 ( 66 )	
自施設でのフォロー数(%)	11 ( 15 )		25 ( 22 )	